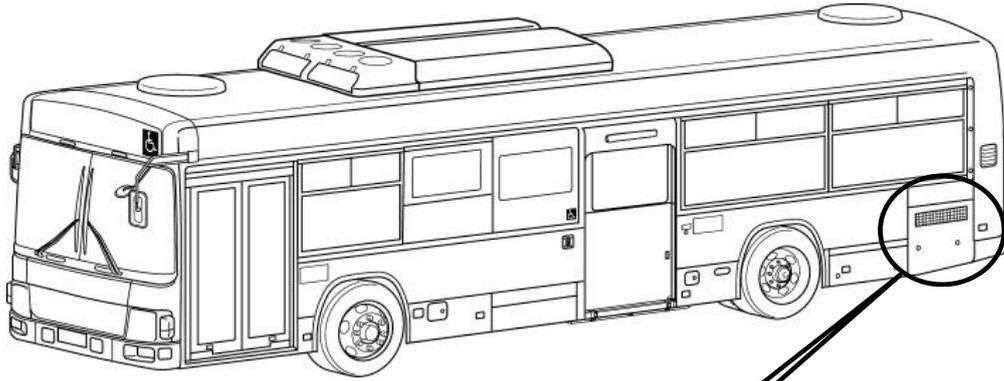
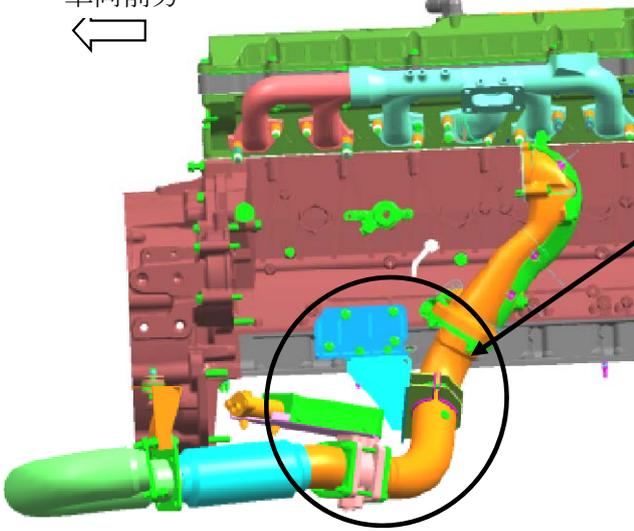


改善箇所説明図①



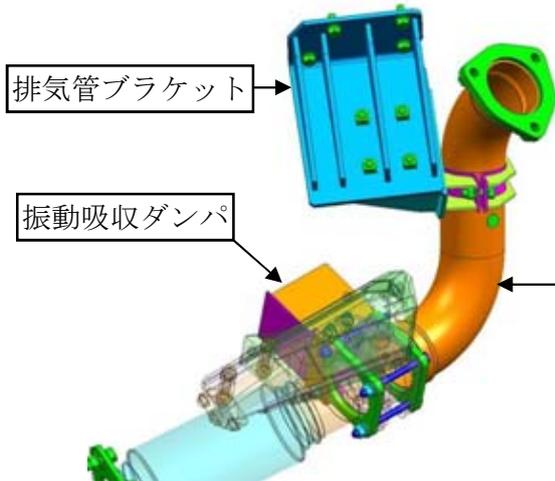
車両前方
←



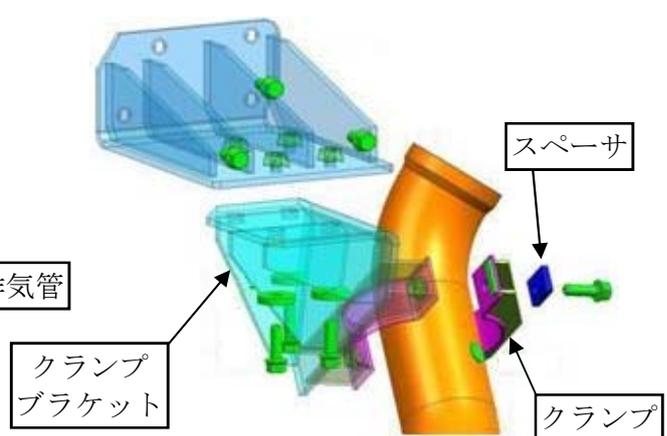
基準不適合発生箇所

路線バスの排気システムにおいて、振動吸収構造が不適切なため、特定のエンジン回転数で共振し、排気管及び排気管ブラケット等に大きな力が加わることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、排気管及び排気管ブラケット等に亀裂が生じ、最悪の場合、排出ガスが漏れ、騒音が増大するおそれがある。

排気管部の上方視



排気管側方視



改善の内容：

全車両、排気管に振動吸収ダンパを取付け、排気管及び排気管ブラケットを対策品に交換し、クランプを新品に交換するとともに、クランプにスペーサを追加する。また、クランプ

識別：排気管クランプに白色ペイントを塗布する。

注： は、措置する部品を示す。